

ご存知ですか

里親制度

のできない子どもたちが大勢います。

このような家庭環境に恵まれない子どもたちを親に代わって育ててくださる方を里親と言います。

里親には、養子縁組を目的として子どもを育てる養子縁組里親と、養子縁組を目的としないで、一定の期間親に代って子どもを育てる養育里親とがあります。

県では、現在百九の里親家族で百二十九人の子どもたちを養育していただいております。



この世に生を受けた子どもたちが、平和で心温まる家庭の環境で育つことは、誰もが望みそしてそれが人間としての自然の営みであると言えます。しかし、現実には、親の死亡・家出・離婚・虐待などのために家庭で生活を送ること

す。

●子どもたちは待っている

里親に養育をお願いしたい子どもたちは、まだまだ大勢います。家庭に恵まれないために心に傷を持つ子どもたちは、これをいやす、暖かい愛情と家庭を強く求めています。

●里親を希望される場合

福祉事務所(☎五四一一一) 一一内線(一三四) または、中央児童相談所(☎〇二八六一三四―二四一六)へ申し込んでください。申し込みをされますと、知事は、県児童福祉審議会の意見を聞いて、県の里親として登録します。

養育に必要な経費は、県で定めた経費をお支払いいたします。

きました。「土農工商」の身分をつくり、その下に「穢多」「非人」の身分をつくりました。支配者である武士、そして

私たちは、町はずれの河原、山あいなど条件の悪いところに住まわせられ、仕事も皮革業や竹細工などの手工

同和对策推進

県民運動

啓発ポスター

図案募集

八月は「同和对策推進県民運動強調月間」です。

県では、期間中の行事の一端として、人権を尊重し、同和問題の早期解決を目指すポスター図案を募集します。

●応募資格 県内にお住まいの中学生以上の方

●応募規定 ①大きさは、B3版またはB2版(パネルは不可) ②裏面に住所・氏名・年齢・職業(学校・学年)を明記

●締切日 九月三十日(金)必着

●応募・問い合わせ 二三二

同和教育啓発

シリーズ ⑤

(1)豊臣秀吉の政策

戦国時代、各戦国大名の中には分国法により、賤民の身分を固定化する大名もいました。しかし、身分制度の基礎を固めたのは、全国を統一した豊臣秀吉です。

秀吉は刀狩や検地を通じ、武士と農民の違いをはっきりさせていきました。そして同時に、賤民の身分をも固定化していったのです。

(2)江戸時代の政策

関ヶ原の合戦(一六〇〇年)以後、政権を握った徳川幕府は、身分制を二層強化してい

被差別部落の形成

て農民、町人の下に身分をつくり、農民の不満のはけ口として利用しました。そのため

「穢多」「非人」の身分の人

の執行などに限定されました。

「同和问题の解決をめざして」より

文学碑めぐり15

大日堂詩碑

日の恵み そのほとほとの花こゝろ

東郷多和羅

大日堂は、明治35年9月の大洪水で、すべてを流されてしまうまで、美しい池のある庭園で、お堂の中に大日如来の石像が安置されてきました。

漢詩は、大日堂を讚美したのですが、作者の東郷多和羅については不明です。

安良沢小に隣接する大日堂跡園地内にある。

